

【治安関連情報】

5月18日（火）午後6時30分頃、ルアンダ市内のスーパーマーケット（インターマーケット）付近の路上で、単身で行動していた邦人に対する強盗事件が発生いたしました。

被害者は路上に駐車し、車両を降りた直後、不審者（1人）が被害者に向かって銃器のような物を持った状態で近づき、荷物を出すように脅し、被害者のリュックサックを奪い逃走したとのことです。

幸い被害者に身体的被害はありませんが、犯人は銃器のような物を所持しており、対応を誤れば、取り返しのつかない結果を招いていた可能性もあります。

在留邦人の皆様及びこれからアンゴラへの渡航・滞在を予定されている方におかれましては、引き続き、最新の治安情報入手に努めるとともに、「目立たない行動を心がける」、「行動を予知されないよう努める」、「用心を怠らない」という安全のための三原則をしっかりと守って行動し、自らの安全確保に努めてください。

【ポイント】

- アンゴラでは、路上等において日常的に強盗事件が発生している状況です。特に外国人は、貴重品（バッグ、財布、スマートフォンを含む電子機器類等）を所持・操作しているところを標的にされるケースが目立ちます。
- 特に屋外での行動時は、常に安全のための行動三原則（目立たない、行動を予知されない、用心を怠らない）をしっかりと意識して行動し、自分の身は自分で守るよう心がけ、注意深く行動してください。
- 犯人は複数名で犯行に及ぶケースが多く、標的とされた場合、日中の明るい時間帯であっても被害に遭う可能性があります。
- 被害者は、少数（特に単独）で行動している場合が多く認められています。
- 犯人が武器を所持している場合（所持している可能性が認められるケースを含む）には、不要な抵抗等は決して行わず、自身の生命を第一優先とした行動をとるようにしてください。